

lenovo

Lenovo TAB2

**安全上の注意と保証および
クイックスタートガイド**

目次

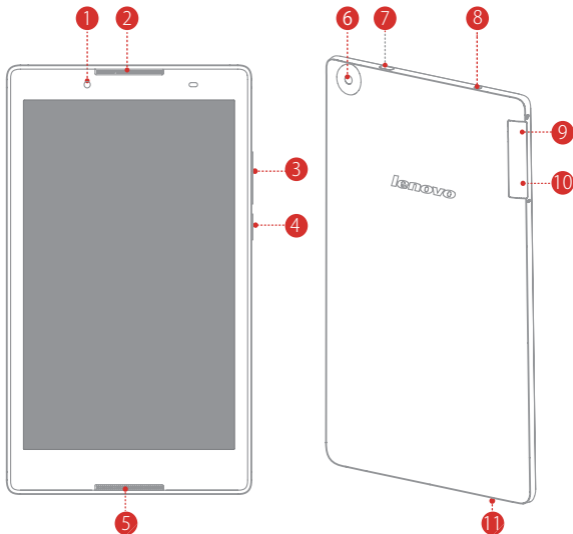
技術仕様	1
各部の名称.....	2
準備	3
使用開始	4
お問い合わせ先一覧	5
本製品の比吸収率（SAR）について	6
使用材料	9
保証とアフターサービス	10
知的財産権について	11
安全上のご注意	13
ご利用上の注意事項	21

技術仕様

Lenovo TAB2	
プラットフォーム	Android
プロセッサ	MTK MT8735、Quad Core 1.3 GHz
カメラ	5メガピクセル AF（背面）+ 2メガピクセル FF（前面）
内蔵電池	4290 mAh
ディスプレイ	サイズ: 8 インチ 解像度: 1280 × 800
通信方式及び帯域	Bluetooth 4.0 WLAN 802.11 b/g/n GPS/GLONASS ① *LTE、WCDMA、GSM

① ① LTE 周波数帯域 1、3、8、および 41（ローミングを除く）をサポートします。

各部の名称

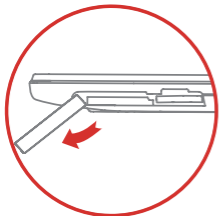


- | | | |
|--------------|----------|-------------------|
| ① フロントカメラ | ② スピーカー | ③ ボリュームキー |
| ④ 電源キー | ⑤ スピーカー | ⑥ カメラ |
| ⑦ 外部接続端子 | ⑧ イヤホン端子 | ⑨ USIMカード
スロット |
| ⑩ SD カードスロット | ⑪ マイク | |

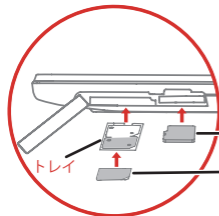
準備

本機では、ワイモバイルによって提供される *USIM カードを挿入することによってデータ通信サービスを利用できます。

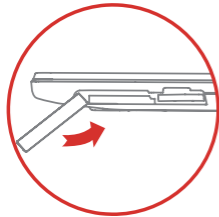
図に示すように USIM カードと SD カードを挿入します。



ステップ 1. カードスロット・カバーを開きます。



ステップ 2. トレイを引き出し、USIM カードの金属端子面を上に向け、トレイの「1」と印字されたガイドにあわせて置いた後、元の位置に挿入します。SD カードの金属端子面を上に向け、本機の SD カードスロットに挿入します。

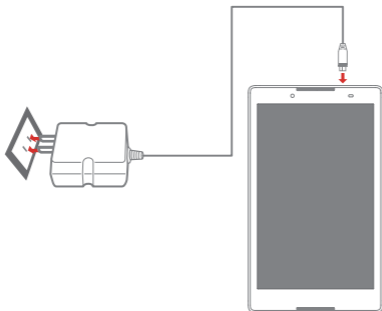


ステップ 3. カードスロット・カバーを慎重に取り付け直します。

● 本機の画面表示での「SIM カード」と同等品です。

使用開始

ご使用前に図に示すように充電してください。



本体に充電器を接続し、電源プラグをコンセントに接続します。

充電器は下記の製品を使用してください。

- AC アダプタ (microUSB 1.0 A) [ZSDAY2]
- AC アダプタ (microUSB 1.8 A) [ZSDAY3]

パソコン等との接続は下記の製品を使用してください。

- USB ケーブル [ZSCAP3]

 電池切れ

 電池残量十分

 電池充電中

電源を入れる／切る

電源を入れる

ワイモバイルのロゴが表示されるまで電源キーを押し続けます。

電源を切る

電源キーを数秒押し続け、「電源を切る」>「OK」をタップします。

スクリーンショットの撮影

電源キーとボリュームキー（下）を同時に押し続けます。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ワイモバイル カスタマーセンター

総合窓口（通話料有料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 151

一般電話、他社携帯電話から 0570-039-151

受付時間：9:00～20:00（年中無休）

各種手続き（通話料無料）

ワイモバイルのスマートフォン・ケータイから 116

一般電話、他社携帯電話から 0120-921-156

受付時間：自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

海外から（通話料有料）

+81-44-382-0800

受付時間：9:00～20:00（日本時間 / 年中無休）

※お問い合わせの際に、ワイモバイルのスマートフォン・ケータイの電話番号と暗証番号（新規ご契約時にお客様にてお決めいただいた4桁の番号）が必要となります。

ワイモバイルホームページ

<http://ymobile.jp/>

本製品の比吸収率（SAR）について

この製品【Lenovo TAB2】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、この通信端末に対する SAR の許容値は 2.0 W/kg です。この製品を次に記述する所定の使用法^{*3}で使用した場合の SAR の最大値は 1.847 W/kg^{*2}です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この製品を人体の近くでご使用になる場合^{*3}

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から 1.5 センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

※ 1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）に規定されています。

※ 2 この値は同時送信の値です。

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- ・ 総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

- ・ 一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

電波ばく露の影響に関する情報として、欧州における基準および米国連邦通信委員会（FCC）の基準を掲載しています。詳細は「European RF Exposure Information」「FCC RF Exposure Information」をご参照ください。

世界保健機関は、携帯機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関 (英文のみ)

<http://www.who.int/emf>

FCC Regulations

This product **[Lenovo TAB2]** is confirmed to comply with guidelines relating to effects of radio wave exposure as set forth by the Council of Europe (CE) and the Federal Communications Commission (FCC). Refer to the following.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this User Guide (See Page 6 ^{* 3}). In this case, the highest tested SAR value is 1.828 W/kg*.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for

use worn on the body in a holder or carry case, is 1.33 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines.

SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID O57TAB2A8.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on FCC Radio Frequency Safety website at <http://transition.fcc.gov/oet/rfsafety/>.

使用材料

使用箇所		材料	表面処理
カメラ		PMMA	—
電源キー		PC + TPU	艶消し塗装
ボリュームキー		PC + TPU	艶消し塗装
USIM カードスロット	トレイ	PC + TPU + ステンレス鋼	—
	ラベル	PET	—
外部接続端子		銅合金 + ステンレス鋼	メッキ
スピーカー（表面）		ミッドナイトブルー： ステンレス パールホワイト：PC	UV コーティング
画面		ガラス	—
筐体（前面部：黒色部分）		PC + 30%GF	光沢塗装
筐体（背面・側面部）		PC	艶消し塗装、 シルクプリント
カードスロット・カバー		PC + TPU	艶消し塗装

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- ・ 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（連絡先／音楽／静止画／動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先（P.5）へご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- ・ アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先（P.5）までご連絡ください。

知的財産権について

- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- 安心遠隔ロックは、ソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「あんしんバックアップ」は、株式会社 ACCESS の技術提供を受けております。

©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

Copyright © 2009 The Android Open Source Project

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");

you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ACCESS、ACCESS ロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。

The logo for ACCESS, featuring the word "ACCESS" in a bold, sans-serif font. The letter "C" is stylized with a small globe icon above it, and the "S" has a small registered trademark symbol (®) above it.

- Internet SagiWall は、BB ソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。
- McAfee およびその他のマークは、米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。
セキュリティを連想させる赤は McAfee ブランド製品独自の色です。
- 「Yahoo!」 および 「Yahoo!」 のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
- Lenovo および Lenovo ロゴは、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。
- Java および Java に関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- Bluetooth[®] は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Google および Google ロゴ、Android および Android ロゴ、Google Play (旧 Android マーケット) および Google Play ロゴ、Gmail および Gmail ロゴ、Picasa および Picasa ロゴ、YouTube および YouTube ロゴ、Google マップ および Google マップ ロゴ、Google マップナビ および Google マップナビ ロゴ、Google Earth および

Google Earth ロゴ、Google 検索および Google 検索ロゴ、Google 音声検索および Google 音声検索 ロゴ、Google ゴーグル（日本語未対応）および Google ゴーグル ロゴ、Google バズおよび Google バズロゴ、Google Sky マップおよび Google Sky マップロゴ、Google トークおよび Google トークロゴ、Google+ ローカル（旧 Google プレイス）および Google+ ローカルロゴ、Google Latitude および Google Latitude ロゴ、Google カレンダーおよび Google カレンダーロゴ、Google ウォレットおよび Google ウォレットロゴ、Google ドキュメントおよび Google ドキュメントロゴ、Google Apps for Business、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Android Wear、Nexus は、Google Inc. の商標または登録商標です。

- SD および SD ロゴ、SDHC、miniSD および miniSD ロゴ、microSD、microSDHC は、SD-3C, LLC の商標です。
- OMRON およびオムロンの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるオムロン株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。




安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本機の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} のみの発生が想定される」内容です。





※ 1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※ 2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※ 3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。

⚠ 危険



指示

本機に使用する充電器は、指定されたものを使用してください。指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機に充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。また充電端子を破損・焼損させる原因となります。



禁止

本機と充電器を接続した状態で、踏みつけるなど外部から過大な力を加えないようにしてください。端子が破損した状態で充電すると故障や火災の原因となります。充電するときは、使用場所、取り扱いにご注意ください。

警告



禁止

本機・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れてたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントから充電器を持ってプラグを抜いてください。また、高温になっている可能性があるためやけどに注意して、本機を取り外してください。

2. 本機の電源を切ってください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

外部接続端子、SD カードスロットに液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。ショートによる火災・やけど・故障などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーター設定中や充電中は、特にご注意ください。また充電中の落下は端子の破損の原因となります。



禁止

本機を充電器から取り外す際は、コードを引っ張らず、充電器のコネクタを持って取り外してください。コードを引っ張るとコードが傷ついたり、端子の破損による火災や感電などの原因となります。



禁止

充電中は、本機・充電器に長時間触れないでください。低温やけどになる恐れがあります。



指示

乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

警告



禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら端末を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植え込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあります。



指示

心臓の弱い方は、通知時のバイブレーション（振動）や通知音量の設定に注意してください。心臓に影響を与える恐れがあります。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。落雷や感電の原因となります。



禁止

充電中は、本機を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。また布や布団でおおった状態で、就寝しないようにしてください。熱がこもって火災・やけど・故障などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。本機では材料として金属などを使用しています。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。(使用材料：P.9)



禁止

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）、また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



禁止

充電しながら本機やアプリケーション（ゲームなど）を長時間使用すると、本機や充電器の温度が高くなる場合がありますので、温度の高い部分に長時間触れないでください。低温やけどなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」（電波環境協議会〔平成26年8月〕）および「各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針」（総務省）の内容を参考にしたものです。

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・ 医療機関内での携帯電話の使用においては、各医療機関からの指示に従ってください。
- ・ 手術室、集中治療室（ICU）などでは、本機の電源を必ず切ってください。
- ・ 病室・ロビーなど使用を許可されたエリアでも、近くに医用電気機器がある場合は、必要な離隔距離を確保してください。



指示

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または本機の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご利用上の注意事項

ここでは、本機のご利用上の注意事項と、取扱説明書をダウンロードする方法が記載されています。

規制に関する情報

ワイヤレス通信機能を搭載した製品は、その無線使用を認可された国または地域の無線周波数と安全規格に適合しています。また、電気通信モデムが搭載されている製品は、該当する国の電話ネットワークへの接続に関する要件に準拠しています。

一部の規制情報は、タブレットの「設定」>「タブレット情報」>「法的情報」でも確認できます。

サービスおよびサポートに関する情報

本機を初めて起動する場合（およびインターネットにアクセスする場合）、本機のIMEI（International Mobile Equipment Identity）番号またはシリアル番号（SN）が、本機を最初にアクティブ化する国および都市に関する情報と共に Lenovo に送信され、登録されます。これは 1 回限りの登録です。携帯電話／タブレットが起動されたことを確認することにより、製品が正当なものであることを確認し、お客様へのアフターサービスをより円滑に行うことができます。登録の際に送信されるデータの量は 1KB 未満です。

安全性および取り扱いに関する重要な情報

ビニール袋に関する注意事項

危険：

ビニール袋には注意が必要です。窒息につながる危険があるため、ビニール袋は乳幼児の手の届かないところに保管してください。

内蔵型充電式電池に関する注意事項

危険：

内蔵されている充電式リチウムイオン電池はお客様自身では交換しないでください。電池の交換については、最寄りのワイモバイルショップまたはお問い合わせ先（P.5）へご相談ください。

難聴に関する注意

本機にはイヤホン端子があります。ヘッドホン（ヘッドセットと呼ばれることもあります）またはイヤホンには、必ず、イヤホン端子を使用してください。

注意：

イヤホンおよびヘッドホンの音量が大きすぎると難聴になる可能性があります。イコライザを最大にするとイヤホンおよびヘッドホンの出力電圧と音量レベルが増加します。聴覚を保護するため、イコライザは最適なレベルに調整してください。

プラグが EN 50332-2 の仕様に準拠していないヘッドホンまたはイヤホンで大音量で長時間使用すると危険です。

本機のヘッドホン出力端子は EN 50332-2 第 7 条に準拠しています。この仕様は、本機の最大広帯域の真の RMS 出力電圧を 150 mV に制限するものです。難聴を防止するために、ご使用のヘッドホンまたはイヤホンが 75 mV の広帯域の規定電圧に対して EN 50332-2（第 7 条の制限）にも準拠していることを確認してください。EN 50332-2 に準拠しないヘッドホンを使用した場合、過度の音量レベルによる難聴の危険があります。

ヘッドホンまたはイヤホンを使用する場合は、そのヘッドホンまたはイヤホンが EN 50332-1（第 6.5 条の制限値）に準拠していることを確認してください。EN 50332-1 に準拠しないヘッドホンを使用した場合、過度の音量レベルによる難聴の危険があります。

音量に関する警告メッセージ

EN 60950-1: 2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011 に準拠してテストされた製品の場合、EN50332 のオーディオテストの実施が義務付けられています。

本機は、該当する EN 50332-1 および（または）EN 50332-2 標準で規定される音量レベル要件への準拠がテストされています。長時間にわたって大音量でイヤホンやヘッドホンで聴き続けると、永続的な難聴になる場合があります。



警告メッセージ

聴覚への損傷を防ぐため、大きな音量で長時間聴かないようにしてください。

環境、リサイクル、破棄に関する情報

リサイクルに関する全般的な声明

Lenovo は、情報技術 (IT) 機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをおすすめしています。また、機器の所有者による IT 製品のリサイクルを支援するため、さまざまなプログラムとサービスを提供しています。Lenovo 製品のリサイクルについて詳しくは、<http://www.lenovo.com/recycling> にアクセスしてください。

重要な WEEE 情報



×印がある車輪付きごみ箱のシンボルマークが付いている電気/電子機器は、地方自治体の無分別ゴミとして廃棄できません。廃電気/電子機器 (WEEE) は、お客様が利用可能な、廃電気/電子機器の返却、リサイクル、あるいは処理のための回収方法を利用しなければなりません。各国固有の情報は、Web サイト <http://www.lenovo.com/recycling> で入手可能です。

日本におけるリサイクル情報

日本でのリサイクルおよび廃棄についての情報は、Web サイト <http://www.lenovo.com/recycling/japan> で入手可能です。

リサイクルに関するその他の声明

タブレットのコンポーネントおよび電池のリサイクルに関する追加情報については、「ユーザーガイド」を参照してください。

電池のリサイクルマーク

台湾における電池のリサイクル情報



廢電池請回收

For better environmental protection, waste batteries should be collected separately for recycling or special disposal.

米国およびカナダにおける電池のリサイクル情報



US & Canada Only

EU における電池のリサイクル情報



エネルギー効率のマーク



有害物質の使用制限指令 (RoHS)

トルコ

The Lenovo product meets the requirements of the Republic of Turkey Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE).

Türkiye AEEE Yönetmeliğine Uygunluk Beyanı

Bu Lenovo ürünü, T.C. Çevre ve Orman Bakanlığı'nın "Atık Elektrikli ve Elektronik Eşya Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlanması Dair Yönetmelik (AEEE)" direktiflerine uygundur. AEEE Yönetmeliğine Uygundur.

ウクライナ

Цим підтверджуємо, що продукція Леново відповідає вимогам нормативних актів України, які обмежують вміст небезпечних речовин

インド

RoHS compliant as per E-Waste (Management & Handling) Rules, 2011.

ベトナム

Lenovo products sold in Vietnam, on or after September 23, 2011, meet the requirements of the Vietnam Circular 30/2011/TT-BCT ("Vietnam RoHS").

欧州連合

Lenovo products sold in the European Union, on or after 3 January 2013 meet the requirements of Directive 2011/65/EU on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment ("RoHS recast" or "RoHS 2").

For more information about Lenovo progress on RoHS, go to:

http://www.lenovo.com/social_responsibility/us/en/RoHS_Communication.pdf

メキシコの利用者への注意事項

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

- (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
- (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ユーラシアの認証マーク

EAC

適合証明書（欧州連合）

CE 0560

Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive (R&TTE 指令)


この製品は Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive (R&TTE 指令) 1999/5/EC の基本要件およびその他の関連する規定に適合しています。

法的通知

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとしします。

技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

次の操作で、技術基準適合証明に関する情報 ( 等) を確認できます。

「設定」>「タブレット情報」>「CERTIFICATION」

取扱説明書

本書の最新版やユーザーガイドは、ワイモバイルホームページからダウンロードできます。

<http://www.ymobile.jp/lineup/501lv/support/>

ユーザーガイドでは、本機の操作に関する情報をより詳細に記載しています。

本機またはパソコンで確認できます。

2016年1月第1版発行

ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになったワイモバイル携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：Lenovo TAB2

製造元：Lenovo PC HK Limited



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

Reduce | Reuse | Recycle



Li-ion



**キケン！
水ぬれ充電**



**やめましょう、
歩きスマホ。**

Printed in China